

ISSN 1880-8867



**BULLETIN OF FACULTY OF NURSING
HIROSAKI GAKUIN UNIVERSITY**

弘前学院大学

看護紀要

第1巻

Volume 1

2006

目 次

《総 説》

看護に求められる人間性	神 郡 博	1
-------------------	-------	---

《原 著》

青森県近隣の道県についての市区町村別平均寿命の解析	三 上 聖 治	7
	竹 森 幸 一	
	浅 田 豊	

《研究報告》

青森県における看護教育史の研究 —高等学校衛生看護科の変遷—	木 村 紀 美	33
	太 田 真由美	
	阿 保 祥 子	
	大 串 靖 子	
	小 山 敦 代	

新卒看護師の職場適応に向けた支援に関する研究 —職務ストレスの職位別傾向に関する実態調査—	中 村 令 子	41
	村 田 千 代	
	高 橋 幸 子	

外来化学療法を受けているがん患者にとっての自記式問診の意味	葛 西 智賀子	51
-------------------------------------	---------	----

成人看護学実習における〈選択実習〉の学び	葛 西 智賀子	65
	岩 月 すみ江	

成人看護学実習の形態の違いによる学生の自己評価の差	岩 月 すみ江	83
	葛 西 智賀子	

看護学生の感性を刺激する精神看護学授業の工夫	東中須 恵 子	91
------------------------------	---------	----

《そ の 他》

—市民によるスピリチュアルケアの実際	太 田 真由美	99
--------------------------	---------	----

弘前学院大学看護紀要投稿規程

1. 投稿資格:投稿は、連名者も含めて、1) 本学の専任教員 2) 非常勤講師3) 本学の学生(研修生・研究生を含む) 4) 紀要委員会が認めた者とする。
2. 原稿の種類:原稿は、総説・原著・研究報告その他のいずれかであり、原稿にそのいずれかを明記する。いずれも、未発表のものに限る。
3. 倫理:人および動物が対象である研究は、大学倫理委員会の決定を遵守して、倫理的に配慮された研究でなければならない。その旨を本文中に明記する。
4. 投稿手続き:1) 投稿原稿は、審査のため3部(うち2部はコピーでもよい)を提出する。2) 受理後の最終原稿は、本文をMS-Wordあるいはテキストファイル形式で作成し、印刷媒体3部(うち2部はコピーでもよい)および電子媒体に保存したもの、あるいはE-mail^{注1)}で提出する。
5. 原稿の受付および審査:1) 投稿原稿の受付期間は前もって紀要委員会より通知する。また郵送による場合は、期限当日の消印有効とする。2) 投稿原稿の採否は紀要委員会および紀要委員会が依頼した査読者(学外を含む)による査読を経て、紀要委員会が決定する。3) 紀要委員会の審査により、原稿の修正、削除、加筆および原稿の種類の変更を著者に求めることがある。4) 原稿の掲載順、印刷の様式は紀要委員会が決定する。
6. 執筆要領:原稿は、A4横書きとする。
 - 1) 論文には表紙をつけ、論文表題、英文題名(すべて大文字)、著者名(ローマ字とも)、所属機関名(英文名とも)、図、表および写真等の数、希望する原稿の種類、投稿者の連絡先(住所、電話、FAX、E-mailアドレス)を記入する。
 - 2) 論文には400字程度の和文要旨と250語以内の英文要旨を添え、日本語および英語のキーワードを4語ずつ加える。
 - 3) 外来語はカタカナで、外国人名、適当な日本語訳がない述語等は原語で書く。
 - 4) 略語は、初出時に正式用語またはスペルを記入する。
 - 5) 度量衡の単位は原則として国際単位系(SI)を使用する。
 - 6) 英文原稿および英文要旨はネイティブスピーカーの校閲を受け、その証明を添付する。
 - 7) 図、表、写真は図1、表1、写真1等の番号をつけ、本文とは別に一括し、本文の原稿の右欄外にそれぞれの挿入希望位置を指定する。なお、カラー印刷は受け付けない。
 - 8) 引用文献
 - ①引用文献は本文中に著者名、(発行年次)、を表示する。
 - ②引用文献は著者名のアルファベット順に列記して文献には片括弧つきの番号をつける。
 - (1) 雑誌掲載論文
著者名(発行年次)、論文の表題、誌名、巻(号)、最初のページ-最後のページ
 - (2) 単行書
著者名(発行年次)、書名(版数)、発行地
著者名(発行年次)、論文の表題、編者名、書名(版数)、ページ-数、出版社名
 - (3) 訳本
原著者名(原著の発行年次)/訳者名(翻訳書の発行年次) 翻訳書の書名(版数)、出版社名、発行地
7. 著者校正是初校のみとし、校正時の加筆は認めない。2校以降は紀要委員会が行う。
8. 別刷は30部まで無料とし、30部を越える部数については自己負担とする。

注1) 投稿先のE-mailアドレス:kango-kiyou@hirogaaku-u.ac.jp

編集後記

測候所始まって以来という津軽の豪雪も2月に入ってからの陽気で急速に溶け出し、春の訪れを予感させます。

弘前学院大学に看護学部が設置されてから約1年が経過しようとしています。教員達は設立直後から次々に生じる多くの問題を一つひとつ解決しながら、日頃の研究の成果を看護学部紀要創刊号に発表することができました。

何かと不備な点もあるかと存じます。ご指摘いただければ教員達の今後の成長に役立つことと思われれます。ご指導いただければ幸いです。

最後に多くの時間を割いて、原稿の査読をしていただいた学内・学外の先生および不慣れな編集作業をしていただいた紀要委員に感謝申し上げます。

2006. 3. 31.

弘前学院大学看護学部紀要委員会
委員長 片桐 康雄

弘前学院大学看護学部紀要委員
片桐康雄, 加藤欣子, 三上聖治, 中村令子

弘前学院大学 看護紀要 第1巻

2006年3月31日 印刷

2006年3月31日 発行

編集者

弘前学院大学看護学部紀要委員会

発行所

弘前学院大学看護学部

〒036-8231 弘前市稔町20-7

印刷所

やまと印刷株式会社

〒036-8061 弘前市神田4丁目4-5

BULLETIN OF FACULTY OF NURSING
HIROSAKI GAKUIN UNIVERSITY
Volume 1, 2006

CONTENTS

REVIEW ARTICLE

HUMANITY REQUIRED IN NURSING

Hiroshi KAMIGORI 1

ORIGINAL ARTICLES

ANALYSIS OF LIFE EXPECTANCY IN MUNICIPALITIES
IN FOUR PREFECTURES IN NORTHEAST JAPAN

Seiji MIKAMI 7
Koichi TAKEMORI
Yutaka ASADA

RESEARCH REPORT

STUDY CONCERNING THE HISTORY OF EDUCATIONAL IN AOMORI PREFECTURE
— THE TRANSITION OF THE DEPARTMENT OF HEALTH NURSING IN HIGH SCHOOL —

Kimi KIMURA 33
Mayumi OHTA
Shouko ABO
Yasuko OHGUSHI
Atsuyo KOYAMA

SUPPORT FOR NOVICE NURSES' ADJUSTMENT TO THE WORK ENVIRONMENT
: A FACTUAL SURVEY ON TYPE OF JOB STRESS AS RELATED TO JOB POSITION

Reiko NAKAMURA 41
Chiyo MURATA
Sachiko TAKAHASHI

CANCER OUTPATIENTS' EXPERIENCES
REGARDING THE COMPLETION OF CHEMOTHERAPY QUESTIONNAIRES

Chikako KASAI 51

EVALUATION OF NURSING STUDENT EDUCATION IN
"OPTIONAL PRACTICES" FOR ADULT NURSING

Chikako KASAI 65
Sumie IWATSUKI

VARIATIONS IN STUDENT SELF-EVALUATION DUE TO
DIFFERENCES IN ADULT NURSING TRAINING PATTERNS

Sumie IWATSUKI 83
Chikako KASAI

IDEAS FOR PSYCHIATRIC NURSING CLASSES THAT STIMULATE SENSIBILITY

Keiko HIGASHINAKASU 91

THE OTHERS

THE ACTUAL CONDITION OF THE SPIRITUAL CARE BY ONE CITIZEN

Mayumi OHTA 99